

## 福岡県生物多様性戦略重点プロジェクト進捗状況

番号	事業名	趣旨	進捗状況	評価
1	県民参加型の生きもの調査の実施	生物多様性に対する関心と認識を深めるために、身近な自然事象の変化や野生生物などに関する情報を広範囲に収集する県民参加型調査を実施し、県民の環境問題への意識醸成を図るもの	○自然観察会の開催 ○新型コロナウイルス感染症拡大により、県民参加型の調査事業未実施	○ 一部 進捗中
2	環境教育副読本の利用促進	小学生を対象とした環境教育副読本「みんなの環境」に、生物多様性の大切さ等を掲載するとともに、学習指導要領との関連付けを行い、教育の場や家庭における活用頻度の向上を図ることで、子どもたちの理解を促進するもの	○環境教育副読本「みんなの環境」を県内の小学校5年生に配付 ○地球温暖化ワークブックの作成(生物多様性ページも掲載) ・平成30年度：5・6年生向け作成 ・平成31/令和元年度：3・4年生向け作成	◎ 進捗中
3	まちとむら交流促進	農林水産業の持つ多面的機能に対する県民の理解を深めるとともに、魅力ある地域づくりに貢献するもの	○農林業体験ツアー ・平成30年度：27回開催、延べ900人参加 ・平成30/令和元年度：23回開催、延べ894人参加	◎ 進捗中
4	生物多様性の保全上重要な地域の抽出と保全の促進	「自然環境保全地域」や「自然公園地域」など法令によって指定されたものの以外に生物多様性の保全上重要な地域を科学的に抽出し、公共工事をはじめとした県の諸事業に配慮を取り入れるもの	○生物多様性地理情報システムの構築 ・県内の植生の情報、希少野生生物の分布情報など、重要地域の抽出のために必要な情報を収集	○ 一部 進捗中
5	英彦山及び犬ヶ岳生態系回復事業	耶馬日田英彦山国定公園において、絶滅危惧植物へのシカの食害を防止するため、シカ防護柵の設置やシカの捕獲を実施するとともに、種子の採取や苗の植え戻しを行うもの	○耶馬日田英彦山国定公園におけるシカ捕獲事業、絶滅危惧植物保護対策事業 ・平成30年度：318頭捕獲、8種の種子採取 ・平成31/令和元年度：272頭捕獲、7種の種子採取 ・令和2年度：278頭捕獲、7種の種子採取	◎ 進捗中
6	福岡県レッドデータブックの改訂に向けた基盤整備	絶滅危惧種の保護の基礎資料となる福岡県レッドデータブックの定期的な見直しを進めていくため、野生生物の生息・生育状況の情報収集を行い、改訂に向けた準備を行うもの	・平成30～令和元年度：希少種生息・生育状況調査の実施 ・令和2年度：希少野生生物保護検討会議設置(RDB改訂に向けた調査方針等を検討) ・令和3年度：分科会設置(自然環境調査の実施等)	◎ 進捗中
7	野生生物の保護に関する方針の策定	絶滅危惧種のうち特に保護の必要性が高い種については、規制による保護を推進するため、野生生物の保護に関する方針の検討を進めるもの	○福岡県希少野生動物植物種の保護に関する条例(令和2年10月公布、令和3年5月施行) ・指定希少野生動物植物種の指定(20種)(予定)	◎ 進捗中
8	野生鳥獣の適正な管理と被害防止の推進	野生鳥獣による農林水産物、生活環境、生態系被害への防止策を科学的、計画的に実施し、住民と鳥獣のすみわけ、共生を目指すもの	○有害鳥獣捕獲頭数 ・平成30年度：シカ11,087頭、イノシシ22,095頭 ・平成31年度/令和元年度：10,932頭、イノシシ24,645頭	◎ 進捗中
9	侵略的外来種防除マニュアルの作成	多様な主体が自主的に防除をできるような侵略的外来種の防除マニュアルを作成・周知し、防除活動を促進するもの	・平成30年7月：福岡県ヒアリ等対応マニュアル ・平成31年3月：防除リーフレット(オオキンケイギク、アレチウリ) ・令和2年3月：防除リーフレット(ブラジルチドメグサ)	◎ 進捗中
10	森林の有する公益的機能の発揮に向けた施策	荒廃が進み、森林が有する公益的機能が低下している森林において、強度間伐を実施し、自然林へ誘導するもの	○強度間伐等の森林整備面積 ・平成30年度：1,114ha ・平成31/令和元年度：1,482ha	◎ 進捗中
11	県の各種計画における生物多様性保全等の視点の導入	河川整備基本方針をはじめとする県土の利用に関する各種計画において、生物多様性の保全等に配慮する旨の方針を示す	○県土の利用に関する各種計画において、生物多様性の保全に関する視点の導入 ・平成30年度：河川整備計画1件 ・平成31/令和元年度：河川整備計画5件、福岡地域森林計画1件 ・令和2年度：港湾計画2件	◎ 進捗中
12	県民一体となった生物多様性保全活動の推進	道路や河川などの清掃活動を行っている団体に対して、希少種保全や外来種防除の啓発を行い、地域主体の取組みを推進するもの	○外来種防除リーフレットの配付(平成30年度) ・河川愛護団体480団体 ・さわやか道路美化促進事業673団体	◎ 進捗中
13	生物多様性アドバイザー制度の利用促進	生物多様性に関して専門性の高い人材を登録し、市町村、NPO等、事業者などが実施する保全活動等講師として派遣	○生物多様性アドバイザー制度の構築 ・登録者：環境カウンセラーなど29名登録 ・派遣実績：平成30年度(15件)、平成31/令和元年度(15件)	◎ 進捗中